

■デンマーク：デンマーク政府、Ørsted 社のグリーン水素製造事業に出資

エネルギー情報誌は 2019 年 12 月 20 日、デンマーク政府と Ørsted 社が再生可能エネルギーから水素製造する事業を開始することをそれぞれ発表したと伝えた。デンマーク政府は 2 件の事業に合計 1 億 2,800 万クローネ（約 20 億円）を拠出し、製造した水素は水素自動車（バス）、航空機、船舶の燃料として使用する予定である。また、再生可能エネルギー支援のため補助金を支給してきたが、最近の入札結果では補助金なしでも事業化できる水準になってきたことから、水素製造に補助金を活用する方針としたもの。これとは別に Ørsted 社は洋上風力発電（2 基×3,600kW）で、電気分解装置（2,000kW）を設置する事業を実施するため、政府から補助金 3,460 万クローネ（約 5 億 6,000 万円）が支給されることになったと発表した。この事業には Ørsted 社の他に 6 社が参加し、日量 600kg の水素を製造する予定で、20～30 台のバスの燃料として使用される予定である。